

営農ウィークリーNEWS

第2回 京おくら技術交流大会



2024年1月16日(火)当JA本店4階大会議室にて、第2回目となる京おくら技術交流大会を開催しました。

大会は「京おくら」の産地化・生産拡大に向け、栽培技術の向上や生産者・関係機関との交流を図ることを目的としています。

田村組合長の挨拶 組合長賞授与の様子

京おくらの取組は、2019年度に試験栽培・出荷を行い、2020年度にはJA京都中央初となる管内全域を対象とした出荷部会「JA京都中央京おくら出荷部会」を設立しました。以降、毎年大きな成長を遂げており、府内でも大きく注目されています。

2023年度は、生産者20名、栽培面積70a。出荷量13.4t(前年比143%)、販売額1,400万円(前年比160%)と、大きな実績を残すことができました。

当日は、京おくら産地拡大に大きく貢献いただいた生産者の方へ、その功績をたたえ、田村組合長より賞状と記念品が授与されました。

そのほか、市場や全農より京おくらの販売情勢報告があり、京都市から産地拡大へ向けた国庫事業の内容説明、京都乙訓農業改良普及センターから栽培技術情報や経営指標などの情報提供、株式会社 Mizkan から京おくらと食酢によるPR活動の実績報告などがありました。



組合長賞・部会長賞の授与



京おくら産地化に大きく貢献いただいた生産者の方に、JA京都中央組合長賞と、京おくら出荷部会長賞が授与されました。

写真左から

羽束師支店 黒川尚輝さん・黒川杏海さん、淀支店 家村利徳さん、淀支店 可畑真奈己さん、大山崎支店 小泉伸吾さん

TAC information 研修会の案内!

2024年2月22日(木) 14:30から

水稻高温耐性品種

『にこまる』

栽培研修会を開催します!

詳しくは、裏面へ!

J A 京都中央「営農技術研修大会」開催要領

J A 京都中央営農者会
J A 京 都 中 央

1. 目 的

生産者、農業法人等を対象に、経営管理能力並びに農作物栽培技術向上にかかわる研修会を実施し、農業経営スキルの向上を図る

2. 開催日時・場所

(1) 日 時

2024年2月22日（木曜日） 午後2時30分より

(2) 場 所

リーガロイヤルホテル京都 2階 朱雀の間
〒600-8237 京都市下京区東堀川通り塩小路下ル松明町1番地
TEL(075)-341-1121

3. 参集者

- (1) J A 京都中央管内の各地域の生産者、農業法人 ほか
- (2) 認定農業者

4. テーマ：「地球温暖化における水稻の栽培技術対策について」

5. 内 容

地球温暖化に対応した水稻の耐高温性品種「にこまる」における品種特性と斑点米カメムシ類の防除対策について学ぶ

(1) 講演「水稻の耐高温性品種「にこまる」の品種特性と栽培上の注意点について」

講師：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
九州沖縄農業研究センター 暖地水田輪作研究領域
作物育種グループ 上級研究員 田村克徳 氏

(2) 講演「全国における斑点米カメムシ類の発生状況と防除対策について」

講師：国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構
植物防疫研究部門 作物病虫害防除研究領域
病虫害防除支援技術グループ
グループ長補佐 平江雅宏 氏

営農者会の会員以外の方もご参加いただけます！
ご参加いただける方は、2月13日(火)までに、最寄りの支店までご連絡下さい！